1107220215

長野芽依

1. 講義内課題1

サンプル量によってオッズ比が変わってしまうのを防ぐため。

1. 講義内課題2
   1. 原因
      * Oリングの設計欠陥
      * 低温による弾力性低下
      * 内部のコミュニケーション不足
      * スケジュール優先の文化
   2. 以下のことができていたら
      * リスク管理に関する情報の共有・オープン化
      * メディアや政治的なモチベーションより安全を何より優先する文化
2. 講義内課題3

小保方晴子氏の研究不正。STAP細胞論文における画像の流用・改ざん。

* 電気泳動データの切り貼り画像の操作
* 細胞成長速度データの捏造
* 古い研究画像の不正流用
* 実験ノートの不適切な管理

【参考】

<https://www.amed.go.jp/content/000033945.pdf>

<https://www.itmedia.co.jp/news/articles/1404/01/news056.html>